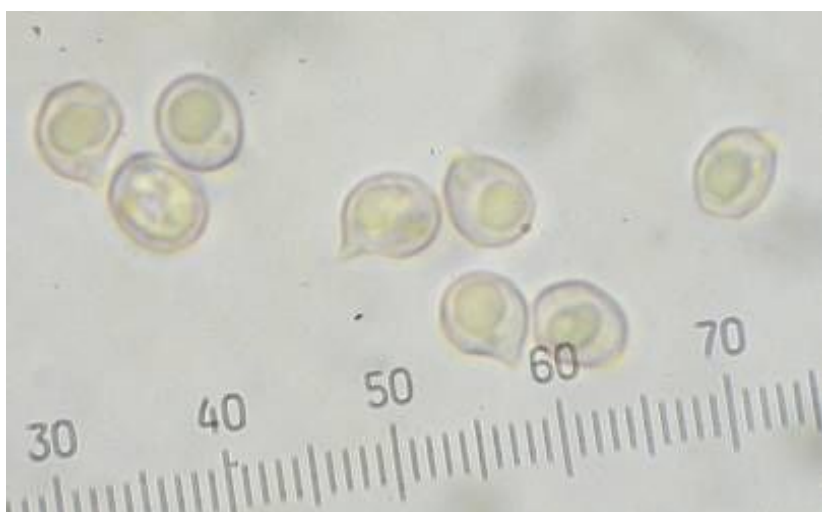


No. 0023

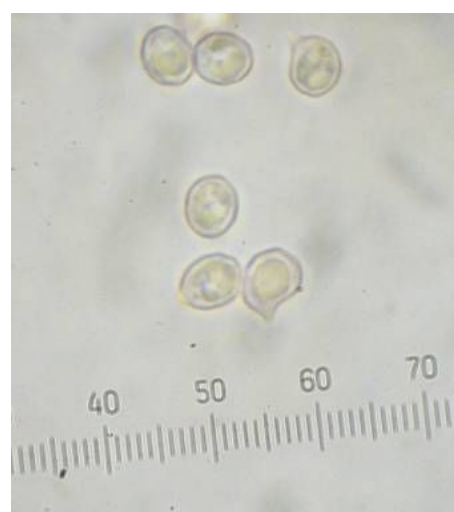
ハルノウラベニタケ

Clitopilus vernalis Har. Takah. & Degawa

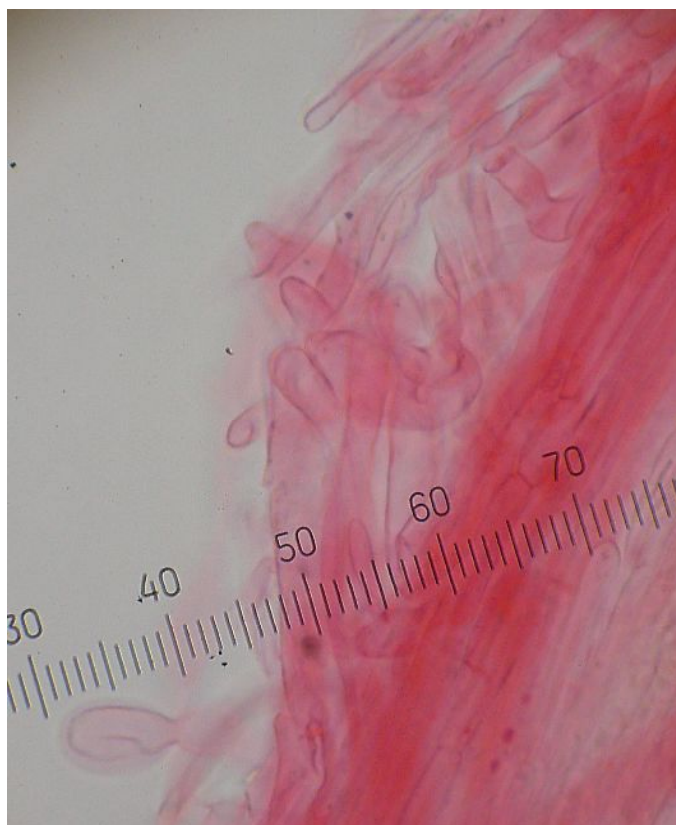




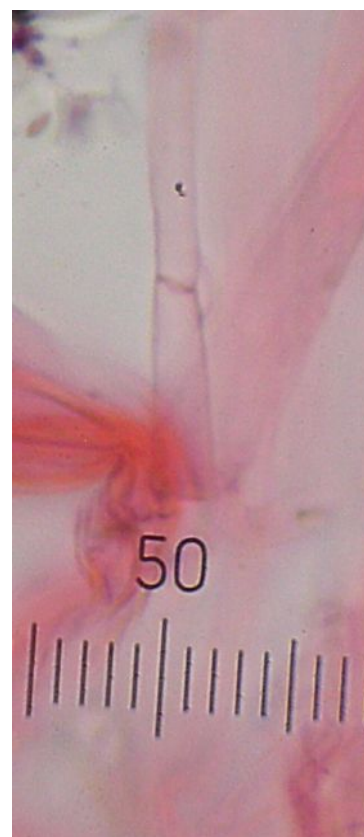
孢子



孢子



柄上表皮



柄上表皮の菌糸

- 傘は径 1.5-2.3cm, 饅頭形～平開しやや反り返り, 中心は凹～凸のものがある; 表面は平滑, 条線があり, 吸水性, 中心は黒色, 周辺は朽葉色 (淡オリーブ色～淡こげ茶色), 縁は淡く, 乾けば色あせ汚白色となる.
- 柄は 1.3-2.0×0.15-0.3cm, 中心性, 中実; 表面は平滑, 淡橙色, 根元に白い菌糸がある.
- ヒダはやや疎, 離生～湾生, 幅 0.3-0.4cm, 幼時汚白色 (ベージュ色) で所々赤くなり, 小ヒダあり, 全縁.
- 肉は厚さ 0.2-0.3cm, 傘付近は表面と同色, 柄も表面と同色, 質はやや脆く, 特別な匂いや味はない.
- 胞子紋は淡茶色 (紅色ではない).
- 胞子は球形～楕円形わずかに角張り, 大きさ $5-7 \times 4.5-6 \mu\text{m}$ (6個測定), 非アミロイド.
- ヒダ実質は非アミロイド, クランプはない.
- 縁シスチジア・側シスチジアはともに見つからない.
- 担子器は棍棒形～円柱形, 基部にクランプはない.
- 傘表皮は平行菌糸被で, 上部に $2.5-6 \mu\text{m}$ の細い菌糸, 下部で $10-13 \mu\text{m}$ の太い菌糸があり, 菌糸にクランプは見つからない.
- 柄表皮の末端細胞はシスチジア様となる; 菌糸にはわずかにクランプが見られる.
- 2011年5月に正式に新種発表された.

採集日 2009年3月15日

採集場所 神戸市北区山田町

採集環境 アカマツの腐朽木上に群生

採集者 幸徳伸也

2011/06/20

同定者 高橋春樹氏

標本番号 KPM-NC0017295